

お鉢山 植物たより (H25.6.25)

新緑も深くなり、淡紅紫色がひときわ目立っていたモチツツジの花もおわり、今は若芽を山菜として利用のタラノキやタカノツメの葉が繁っています。その中でコウゾの赤い実が目立ちます。桑の実を食べた経験のある人は多い



と思いますが、コウゾもクワ科の植物、製紙の利用のコウゾですが、果実も美味と云われています。(南の遊歩道沿いに多く自生) 散歩ついでに一つつまんでみてはどうでしょうか。

白い花が鈴のように下垂していたエゴノキも、緑白色の楕円形の実をたらしめています。(各所の遊歩道沿いにみられるが、東側に多く自生している)



コウゾの花(H25.4.19)



コウゾの実(H25.6.17)



左
エゴノキの花
(H25.5.16)

右
エゴノキの実
(H25.6.13)

